

令和 5年11月16日
四国地方整備局 四国技術事務所

～孤立した災害現場での復旧作業のために～ 「空輸対応型バックホウ」の分解・組立訓練を実施

四国技術事務所が保有する「空輸対応型バックホウ」について、大型ヘリコプターでの空輸を想定し13パーツ（約3t未満）への分解・組立訓練を行います。

大規模災害では度々、被災現場への道路交通が途絶され、災害復旧作業を行うバックホウの陸路運搬が不可能となりますが、分解したバックホウの各パーツを大型ヘリコプターで空輸し、現場で組立てることで復旧作業が可能になります。

四国技術事務所では2年に一度、本訓練を実施しています。今回一般の方を対象に「現場を想定した組立訓練」の見学会を開催します。

【見学会】

開催日 令和5年11月22日(水) 10:00～12:00
小雨決行ですが、大雨・強風時は中止と致します。
詳細についてはお問い合わせください。

開催場所 国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所構内
(香川県高松市牟礼町牟礼1545 案内地図参照)

【分解・組立訓練全体スケジュール】

- ① 分解訓練（近隣の整備工場） [11月10日～11月15日]
- ② 現場を想定した組立訓練（四国技術事務所） [11月16日～11月22日]

本施策は、四国地震防災基本戦略及び四国圏広域地方計画の「№1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所 TEL (087) 845-3135 (代表)
四国技術事務所 副所長 徳弘 健一 (内線204)
◎施工調査・技術活用課長 山本 久 (内線381)
◎：主な問い合わせ先

今回の分解状況 13パーツに分解



機械の概要

バケット容量	: 1.0m ³
機械質量	: 22,400kg
全長	: 9,460mm
全幅	: 2,980mm
全高	: 3,030mm (寸法は輸送時の数値)
操作方式	: 標準操作方式 (ISOパターン)
遠隔操縦性能	: 通信範囲 約150m
その他	: ヘリコプターで運搬可能な 2.8t/パーツ以下に分割が可能



バックホウを13個に分解した時の各パーツ写真



「⑤パーツ」組立状況写真



「⑥パーツ」組立状況写真

「災害現場における空輪対応型バックホウの活躍

(H28 熊本地震災害復旧現場 (熊本県阿蘇郡南阿蘇村))



平成28年4月14日発生地震による災害復旧現場では、国道上の法面崩落土砂の撤去作業を、安全と思われる場所から遠隔操作にて実施しました。

組立訓練の会場案内

